

事業報告書（令和 元年度）

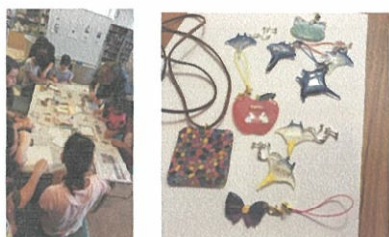
事業名 日本人と外国人の相互理解を深め、お互いに住みやすい町を作るプロジェクト

団体名 民間国際交流団体 C.O.S 担当者名 只野

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

① 7月24日 プラバン作り 国際交流プラザ 参加人数20人



キーホルダーやアクセサリを作りました。

② 8月10日 ハーバリウムボールペンを作ろう 国際交流プラザ 参加人数12人



それぞれの好きな素材でボールペンを作りました。

③ 12月8日 クリスマス会 岡輝公民館 参加人数10人



クリスマスの音楽を演奏したり、歌ったり。最後はケーキを作って食べました。

④ 12月22日 食品サンプルを作ろう ラ・ルーチェ・ドルチェ 参加人数4人



参加人数がとても少なかったですが、良いものが作れました。

2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ

日本人と外国人が一緒に何かを作って交流する場を作りました。
普段は同じ国、一緒に来た人と一緒に居る傾向がありますが、同じテーブルに外国人、日本人と一緒に作業できるようにしました。

3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）

国籍、人種関係なく、和気藹々と活動する事が出来ました。
また、お互いに作ったものを見て、同じ素材から選んでも自分とは違った物になる事で会話が出来たり、クリスマスソングも英語で歌ってみたりと楽しい時間を過ごせました。

4. 今後の課題と展望

今後の課題は告知、集客の強化です。
外国の方はアルバイトをされているので土日の昼間は参加しづらいと言われました。
Facebook等も利用しましたが、告知もうまく行かず、参加人数も少なかったです。
後、運営側も子持ちの主婦がしているので計画通りに企画を遂行できませんでした。
1番の「お餅つき」も場所の問題があり、開催出来ませんでした。
来年度はしっかりとした企画計画、企画の遂行、集客、告知をしっかりやっ
ていこうと思いました。